

河川技術に関するシンポジウム運営内規

平成23年5月20日制定

1. 参加費等

参加費は、

- 一般（土木学会員）6500円
- 一般（土木学会非会員）8000円
- 学生（会員・非会員によらず）4000円

とする。いずれも論文集代を含む。

河川技術論文集の販売価格は6000円とする。

論文等の別刷り代は、50部単位とし、50部で6000円、100部で8000円、150部で10,000円、200部で12,000円とする。

2. 優秀発表者賞の審査要領

(1) 目的

河川技術シンポジウムでのポスターセッション発表者のうち、(2)で述べる評価の観点から、優秀な発表を行った実務者および研究者に対し、研究活動への意欲向上を目的として、優秀発表者賞を授与する。

(2) 評価項目

評価項目は以下とし、河川部会各委員がこれらを総合的に判断し優秀発表者候補を選定する。各委員の評価結果に基づき、河川部会全体会議で協議し、優秀発表者賞を決定する。

①研究課題

②研究内容

③発表方法

例えば、ポスターの見易さ、わかり易さ、あるいは説明の適切さなど

④発表中における質疑・議論の内容

(3) 対象人数

各ポスターセッション1名を原則とする。

(4) その他

審査の対象は、河川技術論文集の論文および報告ジャンルとする。

(5) 表彰

優秀発表者賞は、河川技術シンポジウム最終日に発表するとともに、水工学委員長および河川部会長名で賞状を授与する。ただし、賞状は後日、土木学会から郵送する。

(6) 制定、改訂経緯

2006年6月1日制定。

2008年10月1日改訂。

2011年5月20日：河川技術に関するシンポジウム運営内規の制定に合わせ、当内規に組み入れ。

3. 講演者等の招待

河川技術に関するシンポジウム実行委員会が必要と認めた場合には、河川部会委員および論文等投稿者以外の者（個人あるいは組織が推薦した者）を招待することができる。この場合、必要に応じて部会長の判断により、招待に要する必要経費を河川部会が負担することができる。

以上